「第23回奥の細道サッカーフェスティバル」御礼

2024年7月27日(土)~28日(日)の2日間にわたり、23年目の標記のフェスティバルを無事開催&終了することが出来ました。このフェスティバルは毎年夏の風物詩!?として7月末に開催していましたが、新型コロナウイルスの影響によりここ数年は秋(10月)に開催しており、今回4年ぶりに本来の 形で開催しました。

まずは何と言っても気まぐれな!?お天道様に感謝申し上げます!

1日目は午前中晴れ、午後からは突然の大雨そして雷!それでも15分ほど中断しただけで無事最後まで行うことが出来ました。ただしグラウンドコンディションは・・・泣 それでもそれでも・・・ 2日目は鈍よりした曇り。日中時折の小雨! しかし運営には全く支障を来すことなく無事最後まで行う

とが出来ました。

毎度のことながら全ては天気次第!今回も開催当日迄天気予報とにらめっこ!?する日々でした!苦笑とにも4年ぶりの夏開催のフェスを無事開催&終了することが出来たのもお天道様のおかげ!と 心より御礼申し上げます!

ありがとうございました!

次に、何と言いましても、このフェスティバルの趣旨をご理解頂き、福島県内外よりご参集頂きました 各チームの皆様 (子供達・指導者・関係者の皆様全て)のおかげと心より感謝申し上げます!

「奥の細道は晴れた覚えがない!」「奥の細道は当然雨の中で試合を行うものと思っている!」等々、常連 チーム様からは返す言葉が見つからない辛辣な!?お言葉を頂戴し・・・泣笑 ただし、それもあってか、 1日目の雨で試合が中断しても誰からも不満の声は聞かれなかったのですが・・・笑

このフェスティバルが、皆さまにとって、2024年夏の良き思い出の1ページ、いや、2ページ、 いや、3ページ・・・となりますように!

この目標を掲げて行った23年目のフェスティバル、如何でしたでしょうか・・・ 大会終了後、「最高に楽しい2日間でした!」「来年も参加します!」等々の有りがたいお言葉を数多く 頂戴しました! 身を粉にして目標達成実現に向けて奮闘したかいがあった!しみじみそう思いました。 皆様のおかげで23年目の奥の細道を無事開催&終了することが出来ました。 ありかとうございました!

次に、この奥の細道サッカーフェスに欠かすことの出来ない世界のリフティング王こと【土屋健二氏】! 今回もお忙しい日程を調整し、遠方より駆けつけて頂き、たくさんのサッカー大好きっ子たちに、世界の技 を披露して頂き、そして、その技術の一端を、思う存分に伝授して下さりましたことに対して改めて心より 御礼申し上げます。

「90歳でピークに持っていきますよ!」 前回聞いたこの言葉、今回も変わらずに力説している姿にただただ感服でした!! その御言葉の実現を 本気で祈願しております。そして今後益々ご活躍されますようここ福島から祈願しております。 また来年お会い出来ることを楽しみにしております。

ありがとうございました!

そして最後に、クラブ主催の大会と言うことで、早朝からの会場準備、日中の運営、試合、夕方遅くまで の後片付けに至るまで全てにおいて奮闘してくれた我がクラブの子供たち、そして、スタッフのみんなに 心より深く深く御礼申し上げます。中学生も後輩の面倒を見たり、審判をしたりetcそれは細部に至るまで実に尽力してくれました。そして今回は現役組!?のみならず、OB・OGも運営者に携わってくれて本当に本当に助かりました!特に一時帰国している中、リハビリの合間をぬって運営に尽力してくれたじゅんちゅんこと遠藤純さん!運営の仕事もさることながら、『会場に純選手がいる!』ただそれだけで、たくさんの子供達が目をキラキラさせていたことがとても印象的でした!オリンピック出場と同じくらい、いや、それ以上に、貴方の存在が夢や希望を与えてくれた!本気でそう思っています!!

我がクラブの現役組、そしてOB・OG含めた全ての愛しき子供達がいなければ、23年目のフェスティバルをかくも盛大に開催することなど出来なかった!手前味噌ながら時が自画自賛しています!!笑

そんな子供達に最大限の敬意を評しでっかいでっかい声で・・・

ありがとう!

以上、簡単ではありますが、23年目の奥の細道サッカーフェスティバルに関わって下さった皆々様への御礼とさせて頂きます。

本当に本当にありがとうございました!

そして

また来年夏にお会いしましょう!!